



四季彩々

2014年1月発行
新春お祝い号

Produced by (株)四季の住まい



謹賀新年

いつも弊誌「四季彩々」をご覧頂き、ありがとうございます。
昨年は、富士山が世界遺産登録され、富士山人気が高まりましたね。
美しい富士山を見ると、心が洗われるようです。
四季の住まいは今年度も、住宅を提案する者として、誌面を通し、より良い住環境のご提案ならびに情報の提供で、皆様のお役に立てるよう勤めてまいります。ご好読頂いております皆様には、これまでと変わらぬご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<年末年始休業のお知らせ>

誠に勝手ながら、12月31日(火)～1月7日(火)まで冬季休業とさせていただきます。

8日(水)からは通常通り営業致します。

皆様にはご不便をおかけしますが、何卒ご了承の程宜しくお願い申し上げます。

では、本年も皆様にとって幸多き一年になりますよう、ご祈念申し上げます。

平成26年 元旦 (株)四季の住まい 社員一



ご夫婦のこだわりいっぱい・ 手作り感満載♪ 太陽光発電を最大限 活用した高断熱の家

平成25年4月完成 山形市 遠藤様邸

【外断熱・内断熱のダブル断熱・Eシステム】



クリスマスのデコレーションが華やかに出迎えてくれました。玄関のスペースにも、ご主人が海外を巡っていた時に買ったというチベットのお土産がさりげなく飾ってあり、こだわり感がとても心地いいです。

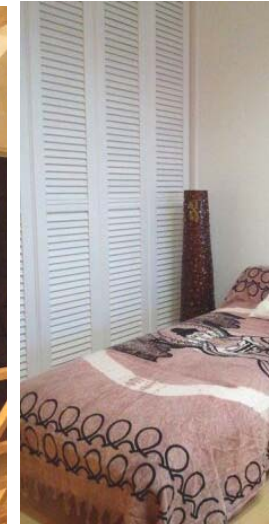
今回は山形市にお住まいの遠藤さまのお宅にお邪魔し、実際に住んでみてのご感想を伺いました！

●家づくりでこだわった点は？

「まずは構造と断熱材にこだわりました。それと、柱が丈夫でなるべく合板を使わない建物にしたかったんです。」建築に詳しいご主人のこだわりで、断熱材は外断熱工法に加えて、壁の内側にも断熱材を入れたダブル断熱。「おかげで、夏も床下から涼しい空気が出てきて、家に帰ってくるととても涼しかったです。」それから、10kWを超す太陽光パネルを搭載した結果を伺うと、「思った以上に夏は売電できて、ローンの支払いに貢献してくれました。これからも楽しみです。」とのこと。

●手作りの家

「なるべくお金をかけないで、自分たちで作りました。駐車場も友達を呼んで、セメント屋さんからセメントを買って自分たちで仕上げました。白アリ対策のグレーチングも自分たちでやったんです。」「業者さん任せではなく、自分達で作った家なので愛着もひとしおです。」家のあちこちに手作り感が満載で、ご夫婦の趣味も随所に活かされたオリジナルの素敵なお家でした。遠藤様、ありがとうございました！



四季彩々 四季彩々



社長から山の情報

新春おめでとうございます。本年もご愛顧の程、よろしくお願い申し上げます。

今年は6回目の年男、ウマ年です。飛躍の一年になればと恒例の元朝参りを、山寺立石寺にて祈願してまいりました。社運隆盛、家内安全、身体堅固など勿論ですが、何と云っても、一番の願いは皆様のご健康とお幸せなご家庭であります。ご愛顧いただいております皆様のご期待にお応えできますよう精いっぱい努力していく所存です。

12月中旬のTVの日曜洋画劇場で、再度、吉永小百合主演の『北のカナリア』を観る機会がありました。自分がやりたいと思っていることは「生きている」今やりなさい・・・と。考えさせられますね。胸が熱くなりますね。一度限りの人生ですが、いろいろありますね。

4月から消費税がアップします。我々の住宅業界もどうなることやら・・・

今年一年、明るく元気に負けずに頑張りますので、叱咤激励の程、よろしくお願いいたします。

(後藤 勉)



おもてなしのこころ

日本には古来より大事にされてきた「おもてなし」という言葉があります。それは、お客様の喜びを想像しながら、こころを尽くしてお世話すること。東京五輪招致のプレゼンテーションでも世界から高い評価を得た、大切なことです。「おもてなし」の場合は、旅館やレストランでなくてもかまいません。お客様に対する気遣いがあれば、あなたの住まいも「おもてなし」空間にはや変わり。また、普段家族だけで過ごす空間を、お客様に見ていただき、使って頂くことは、ご自宅をこれまでと違った視点から見つめ直す良い機会にもなります。そこで、あなたの住まいを「おもてなし空間」に変えるヒントを、インテリアライターの一田憲子氏の文より、一部ご紹介いたします。ご自宅での、おもてなしのヒントになればと思います。

簡単掃除から始まるおもてなし

おもてなしの日。お客さまがいらっしゃる前に、まず一番にすることが玄関の掃除です。いつもきれいにしておけばいいことなのですが、なかなか手が回らなくて。とりあえず玄関に並べっぱなしになっていた靴をきれいに片づけ、ほうきでささっと掃き掃除。

取材で訪れた家で、時々、玄関にその家の人の靴がずらりと並んでいることがあります。しまう場所がないから仕方ないのかもしれませんが、履き古した靴は、本人は気にならなくても、他人には意外に不快なものです。もし、しまいきれないなら来客時だけでも別の場所に隠す。そんな心がけがお客さまを迎える心を伝えてくれるのではないかと思います。

掃除が終わったら、夏はお客さまが到着する少し前に外に打ち水をします。水は「清らかさ」を感じさせてくれるものきれいに掃き清めたところへ水を打つ。これだけで、「ようこそ」という気持ちを表してくれます。

音楽が好きな人なら好きなCDをかけておくのもいいし、読書が好きな人なら、最近読んだ一押しの本を立てかけておいてもいいですね。



玄関の掃除を。さっとゴミを掃いて、靴はすべてしまう。すっきりとした玄関にしておくことで、「ようこそ」を伝える

四季彩々 四季彩々



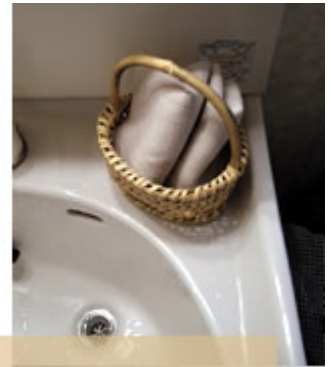
■ 玄関の次は洗面所！ ■

玄関が終わったら、次に洗面所の掃除を。

もしかしたら洗面所なんて使わないかもしれないけれど、「ちょっと手を洗わせて」ということは、あるかもしれません。そんな時、リビングはきれいなのに、水回りが汚かったら、おもてなしが台無しに。たださっと洗面ボウルを洗うだけ。それだけでも、きちんと感を演出できます。

そして、客用のタオルを人数分小さなかごに用意しておきます。

ついでに、トイレのタオルも取り替えて。トイレで手を洗った時、そこにあるタオルがなんとなく湿っていたら気持ち悪いもの。洗い立てのパリッとしたタオルは、どんな飾りよりも大切だと思います。



洗面所にお客さま用のタオルを小さなかごに入れて準備

来客1時間前に

掃除が終わったら、次に小さな花を生けます。買って来た花もいいものですが、できるだけ庭の花を挿します。

庭の草木は、驚くほど季節の移り変わりを告げてくれます。そんな季節の変わり目をダイレクトに教えてくれるのが庭の自然。花屋さんの花ほど派手ではないけれど、そんな自然そのものを生けることで、その時期だけのしつらえになるはず。

そして約束の時間の1時間前から、お香をたきます。

家には、暮らしている人は気づかない生活の匂いがこもっています。それを消し、かつ目には見えない香りで、「ようこそ」の思いを告げるのが目的です。

ただ、料理をいただく場では、お香の匂いはきつすぎるので、玄関に。ここから自然に風によって、部屋まで香りが流れてくるようにします。

そしてトイレにも。私は寝室にも必ずお香をたきます。寝室に直接誰かが入ることはありませんが、実は一番生活の匂いがこもりやすい場所なのです。3カ所にお香をたいているうちに、料理の最後の仕上げに取りかかります。

このようなちょっとした“おもてなし”の心で来客を迎えると、お互いに気持ちが良いものですね。



玄関、トイレ、寝室にお香をたく。この場合すべて同じ香りに。あまり匂いがきつすぎても不快なので1時間前にたいて、空気になじませておく

■ 編集後記 ■

いよいよ2013年が終わり、2014年、新年のスタートです。皆様は、新しいスケジュール帳や手帳などご準備されましたか？私は、昨年頃から娘に勧められて『いいこと日記』をスマートフォンのスケジュールアプリと併せて使っています。月初に今月したいことを記したり、月末に『今月あった嬉しいこと MVP』を書き込んだり、なかなかユニークな手帳ですが、この手帳のおかげで、とても充実した一年になりました。どうぞ今年も皆様にとりまして幸多き充実した一年になりますようお祈り申し上げます。今年も四季彩々どうぞよろしくお願ひいたします。(如)



四季彩々 新春お祝い号

■発行日/2014年 1月1日

■発行:株四季の住まい

〒990-0051 山形市銅町2丁目13-11

TEL: 023-615-6161

FAX: 023-615-6162

E-mail: gotou@shikinosumai.co.jp

ホームページに是非お越し下さい。

http://www.shikinosumai.jp